

# 久遠の雪月花 世阿弥の功績を讃える 正法寺ろうそく能

永享6年(1434年)、能楽の大成者と謳われる世阿弥(観世元清)は、72歳の老いの身で、佐渡配流となりました。世阿弥が逗留した泉「正法寺」には、今もその功績を讃えて訪れる人々の後が絶えません。この世阿弥ゆかりのお寺で繰り広げられる敬虔な一夜の奉納能は、佐渡能を担うシンボルブランドとして「新日本様式百選」に“佐渡の能”として認定されたアイテムです。

この夜は、墨染めの衣をまとった僧侶たちの「浄道場」に続き、重要無形文化財総合指定松木千俊師によるろうそく能「半部」の展開となります。

幾霜月、世阿弥を偲ぶ「お腰掛の石」を前に、呈茶席「配所の月」、手向けの「花供華」、水に浮かぶ「花ろうそく」等々、“世阿弥つくし”の耽美の一夜をご満喫いただきたくお支度いたしました。

また、翌29日(土)は金井能楽堂に会場を移し、世阿弥崇敬者皆さんの交流会「世阿弥鑽仰会」が催行されます。

まずは世阿弥追慕の集いへのお誘いまで……。

合 掌

## 6月28日(金) 正法寺ろうそく能

◆ 能「<sup>はじとみ</sup>半部」 シテ 松木千俊 師 観世流能楽師・重要無形文化財総合指定保持者

◆ 講演「光る君の白い花 一々顔供養」 葛西聖司 氏 古典芸能解説者・元NHKアナウンサー

## 6月29日(土) 世阿弥鑽仰会

\*会場、演目内容等変更になる場合がございます。

### ご来場の皆様へ

※会場の都合で入場制限がございます。事前予約制ですので、定員に達しましたら締め切らせていただきますことご了承ください。

※世阿弥鑽仰会のみお越しの方は、運営協力金1,000円のご負担をお願いいたします。

※28日(金)は午後4時半より、ときわ館にて文弥人形のオプション鑑賞会(有料)を設定してございます。

※29日(土)午前8時より、世阿弥最初の配流地、万福寺跡の清掃奉仕作業を実施いたします。

※30日(日)は佐渡能楽ミステリーツアーが開催されます。問い合わせ:佐渡観光交流機構

☎0259(27)5000

